

都内での被害件数1694件、被害総額約36億3000万円(1~7月)

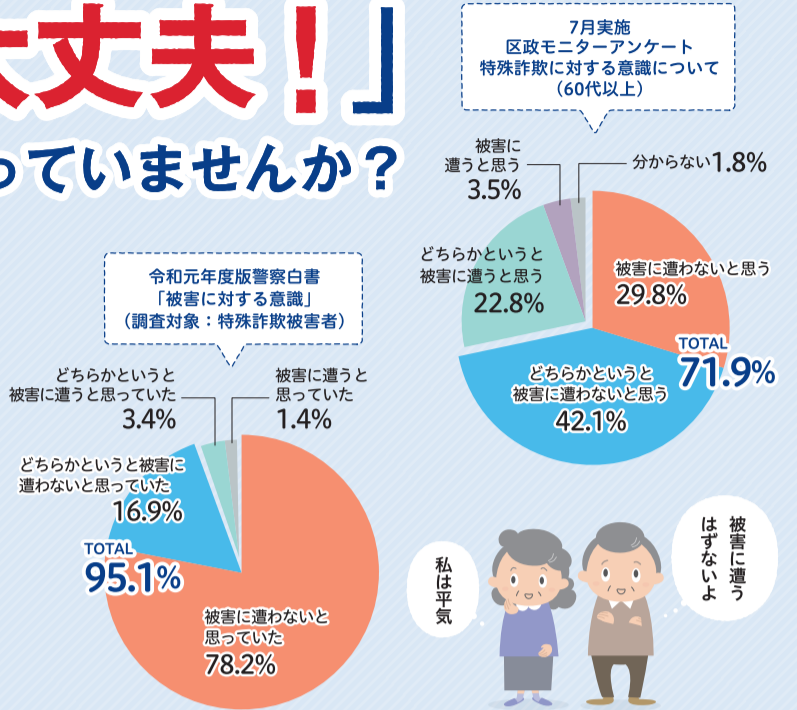


「わたしは大丈夫！」 …と思っていないですか？

7月に区民を対象に「特殊詐欺に対する意識」について、調査を行ったところ、「(どちらかというと)被害に遭わないと思う」との回答が全体の71.9%でした(全回答のうち、被害に遭いやすい60代以上の回答を抜粋)。一方、警察庁の「令和元年度版警察白書」によると、特殊詐欺被害に遭った方の95.1%が「(どちらかというと)被害に遭わないと思っていた」と回答していました。

「私は大丈夫! 被害に遭うはずがない」と思っている、相手の言葉にすっかりだまされてしまうことがあります。被害に遭わないためにも、できる対策をしっかりとっておきましょう。

——問い合わせは、危機管理対策課へ。

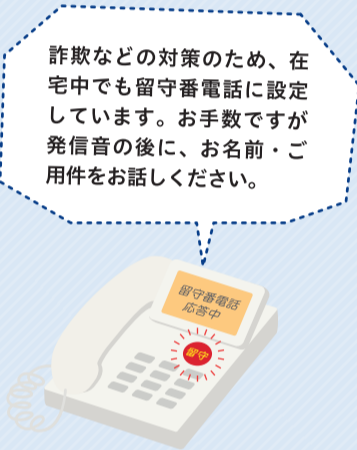


対策その1 在宅中でも常に「留守番電話」に設定しておく

詐欺の相手は声が録音されることを嫌がって、すぐに電話を切る傾向があります。

いつも留守番電話にしておく、「この家はいつも留守にしているな」というふうに相手に思われるのではないかと、知人に失礼ではないかと思う方は、留守番電話のアナウンスを右のように変えてみてはいかがでしょうか。

応答メッセージはご自分の声で録音するか、インターネット上にあるアナウンス音源を使用する方法もあります。



対策その2 自動通話録音機を設置する

区では区内在住の65歳以上の方に対し、電話機に取り付ける「自動通話録音機」を無償で貸与しています。

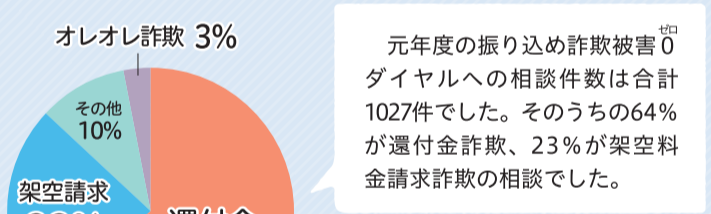
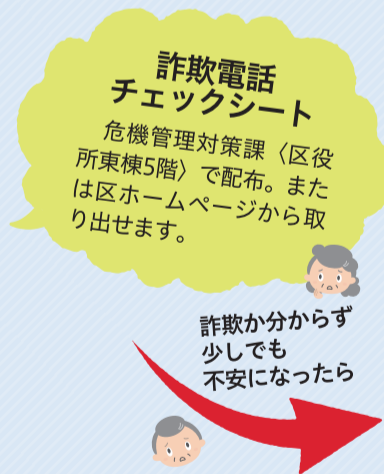
申し込み方法や機器の詳細は、「自動通話録音機問い合わせダイヤル」までお問い合わせください。



自動通話録音機問い合わせダイヤル
☎5307-0801
 平日午前9時~午後5時15分

対策その3 「詐欺電話チェックシート」で確認する

電話のそばにチェックシートを置いて、相手の話を聞きながら確認してみましょう。詐欺だと思ったら、すぐに電話を切ってください。対応しないことが大切です。詐欺かどうか分からなくて不安になったときは、いったん電話を切り、「振り込め詐欺被害0ダイヤル」または警察にご相談ください。



元年度の振り込め詐欺被害0ダイヤルへの相談件数は合計1027件でした。そのうちの64%が還付金詐欺、23%が架空料金請求詐欺の相談でした。

お気軽にご相談ください!

安全パトロール隊員ほか、区の職員が皆さんの相談に応じます

頼りになる! 区の相談窓口

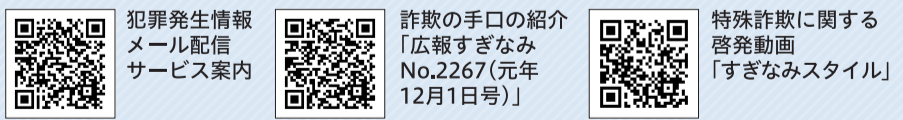
杉並区振り込め詐欺被害0ダイヤル
☎5307-0800
 24時間受け付けています

あれ? 様子がおかしい? 「まわりの人ができること」

たまたまそこに居合わせた人のほんの少しの勇気が詐欺被害を防ぎます

携帯電話で話をしながらATMを操作している高齢者を見掛けたら、「何かお困りですか?」「電話の相手はお知り合いですか?」と声を掛けてみてください。実際に声をかけた途端、電話の相手が通話をやめて被害を防げた事例があります。

被害に遭わないために情報をゲット!



お知らせ 高齢や体が不自由などさまざまな事情で、「広報すぎなみ」の入手が困難な方には配送します。申し込みは広報課へ。

世帯と人口
 (住民基本台帳)
 9月1日現在()は前月比

世帯数	日本人のみの世帯	313,207(372減)	合計	人口	男	女	小計	合計	
	外国人のみの世帯	11,230(291減)							327,099(659減)
	日本人と外国人の世帯	2,662(4増)							
	日本人	267,763(193減)		290,936(192減)	558,699(385減)	575,629(709減)			
	外国人	8,380(186減)		8,550(138減)	16,930(324減)				